

社会福祉法人 宰府福祉会 ～一人ひとりを大切に～

2021. 4

26号

社会福祉法人 宰府福祉会  
<http://saifu-fukushikai.com>  
法人本部事務局  
福岡県太宰府市大佐野761-1  
発行責任者：草本武俊  
編集委員会

# わかたけ

## 目次

- 1 ページ 新年度あいさつ
- 2 ページ 令和3年度 主な事業と予算
- 3 ページ 法人職員研修会・アンケート結果
- 4 ページ 新入職員紹介・求人の取り組み
- 5 ページ 宰府福祉会って、どんなところ？

那珂川 河川敷の景勝

# 新年度のごあいさつ

昨年度は、当法人の事業運営におきまして、多くの関係者の皆様にご協力をいただき、大変お世話になりました。感謝申し上げます。

令和3年度の事業計画及び当初予算が決定いたしましたので、お知らせいたします。

今年度もコロナ感染防止対策を万全に行いまして、法人役職員全員で取り組んでまいりますので、関係者の皆様方には、何卒ご協力・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



(法人本部)

左から 藤川本部長、草本理事長、深町副本部長



**本部  
事務局**

**「すべてのご縁に感謝」**  
この度、法人本部事務長を拝命しました藤原です。  
私は県外からUターンし、宰府福祉会とご縁をいただき「本部業務」に携わってまいりました。大きな役割を担うことへの不安もありますが、事務職員一同協力し、皆様に安心して頼っていただける法人運営に努めたいと考えております。  
利用者、ご家族、地域の皆様とのご縁を大切にして、業務に邁進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

(法人本部事務長 藤原 美智子)



**宰府園**

**「地域と共に！」**  
令和3年度は「地域貢献できる施設」を目指します。  
新型コロナウイルス感染防止のため施設外の交流の機会がない状況ですが、そんな中でもリモートを活用したり、木工製品を地域の方々に購入して頂いたり、改めて地域で暮らしていることを実感できました。交流するだけが地域とのつながりではありません。新しい生活様式の中、工夫と知恵、チームワークによって地域の方たちとつながり、地域で暮らす人たちと共にある施設づくりを目指します。

(宰府園施設長 大内田 美津子)



**やまもも**

**「共にあることを大切に！」**  
笑顔で楽しんでいる時、悩んだり怒ったりしている時、その時々のおもいを言葉や態度や表情で懸命に伝えてくれる利用者の皆さまの姿に、職員はいつもエネルギーをもらっています。皆さまに寄り添いながらも明確な答えが見つからない時もありますが、そんな時こそ、悩みながら創意工夫を重ね、共にあることを大切にした支援ができる施設でありたいと考えております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(やまもも施設長 開 裕美)



**すみれ園**

**「みんな一緒に！」**  
新型コロナとの付き合いはまだまだ続く中、変えないといけないこともたくさんありましたが、すみれ園では継続している目標があります！！  
子どもたちが“自分でやってみたい・知りたい・確かめたい”“仲間と一緒に活動する楽しさ”を実感できる保育・療育活動です。保護者の方、関係機関の方の協力があって継続することができております。今後も、保護者の方、地域の方と共に子どもたちのことを考えていくチームづくりに努めます。どうぞよろしくお願い致します。

(すみれ園施設長 矢野 佳子)



**ゆり工房**

**「就労支援の充実に向かって」**  
利用者、保護者の皆様、また春日市はじめ地域関係機関の皆様、いつも本当に有難うございます。心より感謝申し上げます。今年度もコロナ対策を行いながら、利用者、ご家族の思いを受け止め、障がいのある方の「働きたい」を支える生産活動、就労支援の充実を図ってまいります。また地域の一員として、少しでも地域のお役に立てるよう地域貢献に取り組んでまいります。今年度もご指導、ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

(ゆり工房施設長 中村勝利)



**にじ**

**「運営目標の達成に向けて」**  
新年度のスタートにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に置きながら、①職員一人ひとりが全体観に立ち、コミュニケーションを取っていく。②業務の見直しや改善でサービスの質の向上を目指す。③個別支援計画に則った支援で、満足度や生活の質の向上を目指す。④法人内の連携で地域貢献に取り組む。を目標に、利用者の皆さんの安心・安全を最優先に運営して参りますので、何卒宜しくお願ひ致します。

(にじ施設長 安川幸正)

# 令和3年度 社会福祉法人宰府福社会 主な事業と予算

## ○地域連携と社会貢献活動の推進

地域に貢献する。  
 ・地域住民のニーズの把握  
 ・地域住民との積極的な交流

## ○経営基盤の安定

資金の確保と活用。  
 ・収入と支出の管理

## ○サービスの質の向上

ご利用者の想いやニーズに注目して、ご利用者に対し、創造価値を高める。  
 ・利用者ニーズの把握  
 ・サービスの利用者満足度の把握

## ○組織強化と活性化

生産性の向上を図り、事業目標の達成を図る。  
 ・生産性の向上  
 ・地域へのPR

## ○人材確保と育成

職員のリーダーシップを高めることで生産性を高める。  
 ・職員のスキルアップ  
 ・職員の定着率向上のための仕組みづくり

## 目標

### 【目標】

- ① 中期経営計画ビジョン「宰府園作業棟・多目的室」の「施設整備と地域支援センター整備等」の準備及び「体制整備」に取り組みます。
- ② 法人組織の管理体制の強化をして、リスク管理の向上、法令順守の強化、内部統制の構築と強化に取り組みます。
- ③ 人材育成と支援体制を構築し生産性の向上を図って、良質なサービスの提供に努めます。

今年度もがんばるぞ!!



## ○宰府園作業棟の整備と地域生活支援センターの整備



令和3年2月に指名競争入札を行い、「宰府園増築用敷地開発工事」が始まりました。

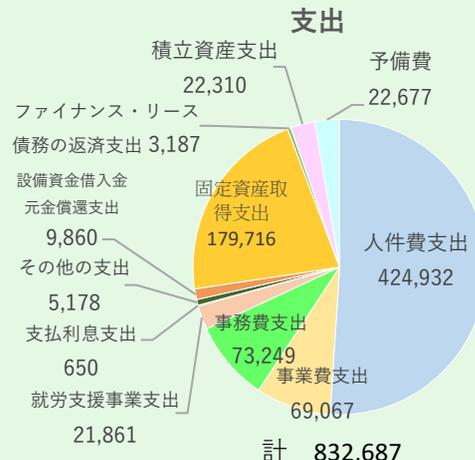
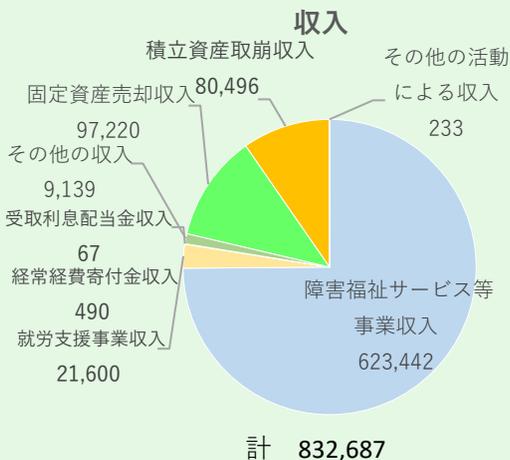
まずは、「宰府園作業棟の増築」、研修や運動、レクリエーション、災害(コロナ感染時を含む)時の避難場所等に利用できる「多目的スペースの整備」を行ってまいります。その後「グループホーム」や「地域生活支援センター等」の整備に移ってまいります。

これは、「入所者・通所者の感染防止対策」「入所者の高齢化・重度化」「地域移行の支援の推進」「行動障害・発達障害への対応」「総合相談の実施」「緊急入所の受け入れ」「共生サービス・日中一時の実施」「人材確保と育成」「地域貢献事業の実施」など様々な現況の課題を解消できるように目指しています。

工事車両等が入りしますので、近隣の皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、何卒ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 令和3年度 宰府福社会 当初予算

(単位：千円)



# 令和2年度 第2回 法人職員研修会

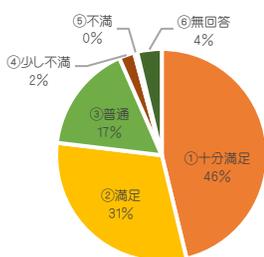
テーマ： 「ビジョン実現のため戦略を持って事業計画の実践に取り組む」  
 ～事業目標を達成するために職員一人ひとりが責任感をもって考える～

令和3年3月13日（土）に「令和2年度 第2回法人職員研修会」をオンラインで行いました。  
 まず、理事長から令和3年度の事業方針について、法人全体が進むべき方向を指し示されました。それを受けて、施設長より各拠点の事業計画（案）の説明があり、目標を達成するには、職員一人ひとりの役割や業務の中で、自分がどう実践していくか、活発な意見やアイデアが飛び交い、それぞれ今後の業務に落とし込んでいきました。

それに加えて、コンプライアンスの取り組みとして、同年度中に行なった「サービス向上の推進（下記左 令和2年度ご利用者（児）・ご家族満足度アンケート）」 「虐待防止のための取り組み（下記右 令和2年度障害者虐待防止セルフチェック）」 「令和2年度個人情報保護セルフチェックリスト」を分析したものをもとに、法人全体でどう取り組んでいくのかを共通認識しました。これらの研修で法人全体が活性化し、利用者のサービス向上につながればと思います。



## 令和2年度 ご利用者（児）・ご家族満足度アンケート （一部抜粋）



A	①十分満足	98
	②満足	65
	③普通	35
B	④少し不満	5
	⑤不満	1
	⑥無回答	8

### A ①十分満足②満足③普通と答えた方（198名）がどのようなことに満足を感じられたか（複数回答可）

気持ち良いあいさつである、	147
マナー・印象が良い	101
言葉遣いがいい	108
話を聞いてくれる	132
困りごとの相談がしやすい	106
その他（サポートしてくれるなど）	11

### B ④少し不満⑤不満⑥無回答と答えた方（14名）がどのようなことに不満を感じられたか（複数回答可）

あいさつがない	2
マナー・印象が良くない	3
言葉遣いが良くない	2
話を聞いてもらえない	2
困りごとの相談がしにくい	0
その他（職員の態度、笑顔なしなど）	4

特にご意見ご要望に関しましては、成人の全施設共通で上がったお声として「本人にしっかり関わってほしい」、子どもの施設ではご家族の希望、ご要望が多く、コロナ禍で「1人では不安」という思いの表れと感じられるお声が多くありました。また、厳しいご指摘やご意見を頂いたことに感謝

致します。これからの取り組みに期待されるご意見と受け止め、今後に生かしていかなければいけないと痛感いたしました。この結果を受け、ご本人の思いやニーズにどうお答えしていくか、改善していくか、役職員一同真摯に受け止めるとともに心より感謝申し上げます。

## 令和2年度 虐待防止への取り組み

法人全体で虐待防止に取り組んだ活動報告を致します。今年度は4回の委員会を開催し、法人事業計画の目標であった人権侵害や虐待防止・苦情解決の充実を図るために、年2回の『法人研修会』を8月と3月に実施し、年1回の『虐待防止のためのセルフチェックリスト』を11月に実施致しました。

8月に行なった『第1回法人職員研修会』では、全職員に①「法人の基本理念や倫理綱領、行動規範を浸透させて日々の支援に活かしていくにはどうしていくか」、②「不適切な支援を見逃さないためにはどうしていくか」をグループワークしました。各事業所で実践する目標を掲げて、各自が意識するように取り組んでいきました。

11月には、『セルフチェックリスト』を実施し、各個人の虐待防止への取り組みと8月に掲げた実施目標の取り組み状況を確認しました。全職員対象で記名式で行い、《なぜできなかったのか》《どう取り組んだのか》など具体的に記入してもらうことで自己の振り返りを意識的にできるように取り組みました。

3月の『第2回法人職員研修会』では、『セルフチェックリスト』の分析結果と課題を明確化しました。以下の4点になります。



- ①虐待、不適切な対応とはなにか、常に意識した支援の継続
- ②各事業所ごとに、虐待防止のケース検討会などの実施
- ③お互いに不適切な支援をしていないか、チェックや意見交換できる職場づくり
- ④全職員（正職員、パート職員など）が基本理念や倫理綱領、行動規範に基づいた支援を行えるようにコミュニケーションの強化

今後も全職員で取り組んでいきます。

宰府園

よろしくお願  
いたします。



間 紗織 (支援員)

若さをバネに  
がんばります!



野村 海心 (支援員)

やまもも

責任ある行動と視野  
を広く持って、精一杯  
支援に努めます。



山田 ひなの (支援員)

自分にできること  
から精一杯取り組  
みたいです。



野中 美希 (支援員)

すみれ園

精一杯頑張ります。  
ご指導よろしくお願  
いします。



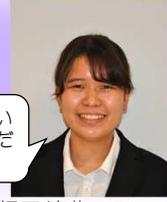
福園 清美 (保育士)

利用児さんの思いを  
第一とした支援が行  
えるようになりたい  
と考えています。



待鳥 優輔 (児童指導員)

笑顔で精いっぱい  
頑張らせていただ  
きます。



梶原 涼華 (保育士)

子どもたちと一緒に  
成長していけたらと  
思います。



青木 早希 (児童指導員)

令和3年4月1日に辞令交付式を無事に終え、新たな職員が入職いたしました。  
2日間、オンラインにて新入職員研修を実施し、各事業所に配属されました。  
皆様方と接した際は、どうぞよろしくお願い申し上げます。

求人活動の取り組み

～採用だけではなく、入職後の働き方・スキルアップ等の取り組み～

全国社会福祉協議会 中央福祉人材センターのヒアリング調査にリモートで参加  
～多様な人材を活用する事業所のヒアリング調査～

令和2年度は年度当初から求人計画をもとに求人活動を行いました。ハローワークへの訪問、各学校への訪問、福岡県社会福祉協議会主催の就職フェアへの参加、リモート見学など、様々な求人活動を法人全体で取り組んでおります。

このような求人活動を通して、福岡県社協からの紹介でこの度のヒアリングを受けることになりました。これを機会にさらに充実した職員採用求人活動に力を入れていきたいと思っております。何より、優秀な人材を確保し、利用者サービスの向上につなげたいと思っております。

取り組み①

つながりを強化

★学校訪問 (他県・他分野にもアプローチ)

福祉学部だけでなく、他分野の学生も視野に入れ、積極的に大学・専門学校等に訪問しています。近隣の大学からは、臨時講師を依頼されることもあります。



取り組み②

入職後のミスマッチを防ぐ

★インターンシップ

「どんな仕事？」  
「職場の雰囲気は？」  
「自分に合っているのかな？」



★見学会

(ZOOMを利用したオンライン見学会)  
※感染対策をした通常の見学も  
随時受け入れています。

取り組み③  
希望に応じた働き方

★働き方で選べる3種類の正職員

- ・正職員S…バリバリ働ける総合職
- ・正職員R…一人ひとりの環境に合わせた働き方  
(子育て親向け)
- ・正職員L…時短勤務  
(育児(介護)休業明けの方向け)  
正職員で働きたいが、長時間働けない



子どもが小さい  
ので夜勤はでき  
ないけど、  
正職員Rとして  
働いています。

★産休、育休制度充実

産休・育休制度の実績も多数あり、子育てと仕事の  
両立も応援させていただいています。



取り組み④  
「見える化」したキャリアパス  
研修制度の充実



★キャリアパス

目標に向かって働けるように  
「見える化」して、明確にした  
キャリアパス制度を導入しています。

★スキルアップ

- 新入職員研修
- フォローアップ研修
- OJT研修
- 法人研修
- 外部研修…etc.

※研修制度が充実しており、  
働きながらスキルアップできます。

求職者向け

宰府福祉会による

「本音を語ろう!  
座談会」

配信中!!!

保育士・支援員募集!!!



私たちと一緒に働きませんか?

令和4年新卒者向け求人案内は、6月頃に  
当法人ホームページにて掲載予定にしております。  
ご興味のある方は、ご覧ください。



# 宰府福祉会って、どんなところ？

ライフステージに応じた法人内サービスをシリーズでお伝えします。

幼児期（～6歳）

学齢期（6～18歳）

成人期（18歳～）

「わかたけ25号」掲載 Vol.1

「わかたけ26号」掲載 Vol.2



【児童発達支援】 すみれ園  
【保育所等訪問】 すみれ園  
【受託事業】 にじいろキッズ  
(那珂川市保育センター)

【放課後デイ】 すみれ園 たんぼぼルーム  
【受託事業】 つくしんぼルーム  
(太宰府特別支援学校放課後等支援事業)

【受託事業】 障害児等療育支援事業  
(福岡県受託事業)

●相談系サービス  
【計画相談・障がい児相談】 やまもも・すみれ園相談支援センター

住む

●居住系サービス  
【施設入所支援】 宰府園  
【グループホーム】 GHやまもも・アングンテ・春日ホーム  
【短期入所】 宰府園・GHやまもも

働く

●就労系サービス  
【就労継続B型】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託）  
【福祉の一般就労】 さぼーと春日

活動

●日中活動系サービス  
【生活介護】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託）・にじ（受託）  
【日中一時】 宰府園・やまもも・ゆり工房（受託）

訓練

●訓練系サービス  
【就労移行】 ゆり工房（受託）  
【自立訓練】 にじ（受託）

訪問

●訪問系サービス  
【居宅介護・同行援護・移動支援】 宰府園在宅サービス

計画  
相談

## 第2回「児童発達支援センターすみれ園」(学齢期 6～18歳)

すみれ園は、発達がゆっくりなお子さんや発達にアンバランスさがあるお子さんたちの発達支援、家族支援、みんなが暮らしやすい地域づくりに向けた地域連携をすることを目的とした施設です。今回はシリーズ第2回目で学童期以降のお子さん対象の事業についてご紹介します。

### ●放課後等デイサービスたんぼぼルーム

児童福祉法を根拠とする、学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日（夏休みや冬休み等）に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービスです。

現在、放課後等デイサービスたんぼぼルームでは小学生を中心にした児童への支援を行っています。身近な地域で発達支援・家族支援が受けられる場として、地域・学校家庭との連携を図るよう努めています。また友だちや職員との個別・集団活動を通して「楽しい気持ちを広げる」「相手の気持ちを知る・思いやる心を育てる」「自分で選ぶ」「創る喜びを感じる」ことを大切に関わります。学童期のお子さんが、遊びや活動を通して、集団作りや自らの力で生活をつくり上げる意欲や関心を持ちいきいきと過ごせる時間にしたと考えています。



### ●県立太宰府特別支援学校放課後等支援事業（4市受託事業） つくしんぼルーム

4市（太宰府市・筑紫野市・大野城市・春日市）より委託を受け、県立太宰府特別支援学校内で放課後等支援事業を行っております。保護者の方のレスパイトを大きな目的として、放課後・学校休業日（夏休みや冬休み等）に活動を行っています。

学校の先生方や保護者の方との連携を大切にしながら、児童の居場所の1つとなるように努めています。

### ●県受託事業 福岡県障がい児等療育支援事業

筑紫圏域（太宰府市・筑紫野市・大野城市・春日市・那珂川市）で、在宅で過ごす方の生活を支援するため、療育や相談・調整等を行い、ご本人やご家族が生活を楽しめる支援をすることを目的としています。

在宅支援訪問療育（ご自宅を訪問しての相談や保育療育）や在宅支援外来療育（すみれ園での相談や保育療育）、施設支援一般指導（通所支援事業所や保育園等の職員の方に対しての助言等）を行っています。地域の関係機関と連携して、地域での生活について一緒に考えていきたいと考えています。



### 『編集後記』

新年度が始まりました。新品のランドセルを背負った小学生を見て、こちらの心もフレッシュになります。

「宰府福祉会って何をしているの?」っていう素朴な疑問に答えていけるような、当法人を知っていただき、地域とつながるような広報誌にしていけたらと思います。

今年度も引き続き「わかたけ」のご愛読をよろしくお願ひ申し上げます。

(広報委員 羽根田)

当法人ホームページはコチラから ⇒



※次回は、成人期支援について、ご紹介予定です!!